THEO WAIGEL

- **Recent Minister of Finance for Germany**

LONDON SPEAKER BUREAU

Topics

- Government
- Politics

1989年から1998年までドイツの財務大臣として、テオはヨーロッパの通貨同盟およびユーロの形成において重要な役割を果たしました。

ヨーロッパの将来、ヨーロッパの経済におけるドイツの役割、そしてグローバリゼーションの機会と制約について語っています。Theoは、1989年から1998年の間にドイツ政府の大臣を務めた政治家兼弁護士であり、ドイツとヨーロッパにとって大きな変化の時代です。 1973年以来国会議員であり、1989年にコール首相に就任しました。その後、東ドイツでの平和的革命、ソビエト連邦の崩壊、そしてヨーロッパ統合へのさらなるステップが続きました。テオはCSU党の指導者としても政府大臣としても、ドイツの再統一をもたらし、NATOの一部である再統一されたドイツに対するロシアの合意を確実にするのに尽力しました。同時期に、テオとゲンシェル外相は、ヨーロッパの政治的・労働組合のマーストリヒト条約に署名しました。テオは安定性条約の背後でユーロを支える原動力であり、彼の決心なしには単一のヨーロッパ通貨が現実のものとなることはなかったかもしれません。

Theoはグローバリゼーション、ヨーロッパ、政治そしてBrexitについて語っています。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988